

議案第75号

朝来市辺地総合整備計画を変更することについて

朝来市の公共的施設の総合的な整備に関する財政上の計画を別紙のとおり変更したので、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律（昭和37年法律第88号）第3条第8項において準用する同条第1項の規定に基づき、議会の議決を求める。

令和3年8月31日提出

朝来市長 藤 岡 勇

提案理由要旨

朝来市辺地総合整備計画の事業費の増額と、事業内容を追加するため、同計画を変更しようとするものです。

朝 来 市 総 合 整 備 計 画

兵庫県朝来市和田山町竹ノ内辺地
(辺地の人口 257 人 面積 15.1 k m²)

1 辺地の概況

- | | |
|--------------------|----------------------|
| (1) 辺地を構成する町又は字の名称 | 和田山町竹ノ内、内海、朝日 |
| (2) 地域の中心の位置 | 朝来市和田山町竹ノ内 1043 番地 1 |
| (3) 辺地度点数 | 122 点 |

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当辺地は、旧和田山町域に位置する世帯数 113 戸の地域である。

当辺地において、市道の道路改良を実施することにより、安全で快適な交通環境を確保しつつ事故防止を図る。

また、分校と集会所兼用施設について、朝日分校の廃止に伴い、朝日集会所専用施設として改修する。

また、小・中学生の通学を支援するため、スクールバスを更新する。

3 公共的施設の整備計画

令和2年度から令和4年度までの3年間

(単位 千円)

施設名	事業 主体	事業費	財源内訳		一般財源のう ち辺地対策事 業債の予定額
			特定財源	一般財源	
市道下戸線	朝来市	4,000		4,000	4,000
市道内海線	朝来市	2,000		2,000	2,000
市道堀場線	朝来市	4,000		4,000	4,000
市道下戸養父線	朝来市	<u>7,400</u>		<u>7,400</u>	<u>7,400</u>
朝日区集会所施設改修事業	朝来市	30,000		30,000	30,000
和田山中学校スクールバス更新事業	朝来市	8,100		8,100	8,100
合 計		<u>55,500</u>		<u>55,500</u>	<u>55,500</u>

(別表第1)年次別計画表

市町名 朝来市

辺地名 和田山町竹ノ内辺地

【変更前】

(単位:千円)

事業名	事業内容	全体				2年度				3年度				4年度				備考
		事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	
			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源		
市道下戸線	道路改良 L=800 W=5.0	4,000		4,000	4,000	4,000		4,000	4,000									
市道内海線	道路改良 L=70 W=5.0	2,000		2,000	2,000	2,000		2,000	2,000									
市道堀場線	道路改良 L=650 W=3.0	4,000		4,000	4,000	2,000		2,000	2,000				2,000			2,000	2,000	
市道下戸養父線	道路改良 L=1000 W=4.0	4,000		4,000	4,000					2,000		2,000	2,000	2,000			2,000	2,000
朝日区集会所施設改修事業	R造1階建 358.00㎡撤去 R造1階建 69.06㎡改修・増築	30,000		30,000	30,000	30,000		30,000	30,000									
和田山中学校スクールバス更新事業	スクールバス購入 1台	8,100		8,100	8,100					8,100		8,100	8,100					
合 計		52,100		52,100	52,100	38,000		38,000	38,000	10,100		10,100	10,100	4,000			4,000	4,000

【変更後】

(単位:千円)

事業名	事業内容	全体				2年度				3年度				4年度				備考
		事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	
			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源		
市道下戸線	道路改良 L=800 W=5.0	4,000		4,000	4,000	4,000		4,000	4,000									
市道内海線	道路改良 L=70 W=5.0	2,000		2,000	2,000	2,000		2,000	2,000									
市道堀場線	道路改良 L=650 W=3.0	4,000		4,000	4,000	2,000		2,000	2,000					2,000		2,000	2,000	
市道下戸養父線	道路改良 L=1000 W=4.0	<u>7,400</u>		<u>7,400</u>	<u>7,400</u>					<u>5,400</u>		<u>5,400</u>	<u>5,400</u>	2,000		2,000	2,000	議決案件 (事業費増額)
朝日区集会所施設改修事業	R造1階建 358.00㎡撤去 R造1階建 69.06㎡改修・増築	30,000		30,000	30,000	30,000		30,000	30,000									
和田山中学校スクールバス更新事業	スクールバス購入 1台	8,100		8,100	8,100					8,100		8,100	8,100					
合 計		<u>55,500</u>		<u>55,500</u>	<u>55,500</u>	38,000		38,000	38,000	<u>13,500</u>		<u>13,500</u>	<u>13,500</u>	4,000		4,000	4,000	

朝 来 市 総 合 整 備 計 画

兵 庫 県 朝 来 市 土 肥 辺 地
(辺地の人口 404 人 面積 38.1 k m²)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称 土肥、老波、平野、神子畑、佐中、上八代
(2) 地域の中心の位置 朝来市佐囊 727 番地 4
(3) 辺地度点数 119 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当辺地は、旧朝来町域に位置する世帯数 166 戸の地域である。
当辺地において、市道の道路改良を実施することにより、安全で快適な交通環境を確保しつつ事故防止を図る。
また、当辺地に所在する、日本遺産に認定された神子畑選鉱場跡などの資源を活用することによって、観光振興に繋げる。
また、さのう高原の観光施設に付随する水道施設や管理道路の整備・改修を行い、観光振興に繋げる。

3 公共的施設の整備計画

令和 2 年度から令和 4 年度までの 3 年間

(単位 千円)

施設名	事業主体	事業費	財源内訳		一般財源のうち ち辺地対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
市道洞光寺線	朝来市	4,000		4,000	4,000
市道佐中線	朝来市	<u>18,000</u>		<u>18,000</u>	<u>18,000</u>
日本遺産活用事業	朝来市	8,000	3,500	4,500	4,500
さのう高原整備事業	朝来市	2,300		2,300	2,300
合 計		<u>32,300</u>	3,500	<u>28,800</u>	<u>28,800</u>

(別表第1)年次別計画表

市町名 朝来市

辺地名 土肥辺地

【変更前】

(単位:千円)

事業名	事業内容	全体				2年度				3年度				4年度				備考
		事業費	財源内訳		辺地対策事業債	事業費	財源内訳		辺地対策事業債	事業費	財源内訳		辺地対策事業債	事業費	財源内訳		辺地対策事業債	
			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源		
市道洞光寺線	道路改良 L=500 W=5.0	4,000		4,000	4,000					4,000		4,000	4,000					
市道佐中線	道路改良 L=5300 W=4.0	4,000		4,000	4,000					2,000		2,000	2,000	2,000		2,000	2,000	
日本遺産活用事業	トロック展示場整備等	8,000	3,500	4,500	4,500	4,000	1,500	2,500	2,500					4,000	2,000	2,000	2,000	
さのう高原整備事業	水道施設等修繕、管理道路整備等	2,300		2,300	2,300	700		700	700	800		800	800	800		800	800	
合 計		18,300	3,500	14,800	14,800	4,700	1,500	3,200	3,200	6,800		6,800	6,800	6,800	2,000	4,800	4,800	

【変更後】

(単位:千円)

事業名	事業内容	全体				2年度				3年度				4年度				備考
		事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	
			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源		
市道洞光寺線	道路改良 L=500 W=5.0	4,000		4,000	4,000					4,000		4,000	4,000					
市道佐中線	道路改良 L=5300 W=4.0	18,000		18,000	18,000					14,000		14,000	14,000	4,000		4,000	4,000	議決案件 (事業費増額)
日本遺産活用事業	トロツコ展示場整備等	8,000	3,500	4,500	4,500	4,000	1,500	2,500	2,500					4,000	2,000	2,000	2,000	
さのう高原整備事業	水道施設等修繕、管理道路整備等	2,300		2,300	2,300	700		700	700	800		800	800	800		800	800	
合 計		32,300	3,500	28,800	28,800	4,700	1,500	3,200	3,200	18,800		18,800	18,800	8,800	2,000	6,800	6,800	

朝 来 市 総 合 整 備 計 画

兵 庫 県 朝 来 市 中 田 路 辺 地
(辺地の人口 85 人 面積 10.6 k m²)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称 中田路、奥田路
(2) 地域の中心の位置 朝来市田路 385 番地 1
(3) 辺地度点数 128 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当辺地は、旧朝来町域に位置する世帯数 40 戸の地域である。
当辺地において、市道の道路改良を実施することにより、安全で快適な交通環境を確保しつつ事故防止を図る。

3 公共的施設の整備計画

令和 2 年度から令和 4 年度までの 3 年間

(単位 千円)

施設名	事業 主体	事業費	財源内訳		一般財源のう ち辺地対策事 業債の予定額
			特定財源	一般財源	
市道田路線	朝来市	<u>15,000</u>		<u>15,000</u>	<u>15,000</u>
合 計		<u>15,000</u>		<u>15,000</u>	<u>15,000</u>

（別表第1）年次別計画表

市町名 朝来市

辺地名 中田路辺地

【変更前】

(単位:千円)

事業名	事業内容	全体				2年度				3年度				4年度				備考
		事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	
			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源		
市道田路線	道路改良 L=2000 W=6.0	12,000		12,000	12,000	6,000		6,000	6,000	3,000		3,000	3,000	3,000		3,000	3,000	
合 計		12,000		12,000	12,000	6,000		6,000	6,000	3,000		3,000	3,000	3,000		3,000	3,000	

【変更後】

(単位:千円)

事業名	事業内容	全体				2年度				3年度				4年度				備考
		事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	
			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源		
市道田路線	道路改良 L=2000 W=6.0	15,000		15,000	15,000	6,000		6,000	6,000	6,000		6,000	6,000	3,000		3,000	3,000	議決案件 (事業費増額)
合 計		15,000		15,000	15,000	6,000		6,000	6,000	6,000		6,000	6,000	3,000		3,000	3,000	

朝 来 市 総 合 整 備 計 画

兵庫県朝来市多々良木冷田辺地
(辺地の人口 230 人 面積 7.6 k m²)

1 辺地の概況

- | | |
|--------------------|---|
| (1) 辺地を構成する町又は字の名称 | 多々良木冷田、崩、大才、段、倉谷、灰原、和谷、中村、塚原、タコタ、大谷、南谷、見才谷、松尾谷、向山 |
| (2) 地域の中心の位置 | 朝来市多々良木 690 番地 4 |
| (3) 辺地度点数 | 123 点 |

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当辺地は、旧朝来町域に位置する世帯数 99 戸の地域である。

当辺地において、市道の道路改良を実施することにより、安全で快適な交通環境を確保しつつ事故防止を図る。

また、多々良木交流館において、老朽化した高圧電気機器の更新やドームハウスの改修及びバーベキューテラスの新設や公園等の周辺施設を整備し、通年営業により、安定的な営業利益を生み出す為、多々良木交流館周辺整備事業を実施する。

また、多々良木地区の自然景観、文化的景観を活かし、人々が行き交う賑わいづくりを行うため、案内サイン整備やポケットパーク整備、遊歩道整備など各種環境整備を行う。

3 公共的施設の整備計画

令和2年度から令和4年度までの3年間

(単位 千円)

施設名	事業 主体	事業費	財源内訳		一般財源のう ち辺地対策事 業債の予定額
			特定財源	一般財源	
市道新多々良木線	朝来市	2,000		2,000	2,000
多々良木交流館周辺整備事業	朝来市	<u>83,500</u>		<u>83,500</u>	<u>83,500</u>
街なみ環境整備事業(多々良木地区)	朝来市	90,000	45,000	45,000	45,000
合 計		<u>175,500</u>	45,000	<u>130,500</u>	<u>130,500</u>

(別表第1) 年次別計画表

市町名 朝来市

辺地名 多々良木冷田辺地

(単位:千円)

【変更前】

事業名	事業内容	全体				2年度				3年度				4年度				備考
		事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	
			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源		
市道新多々良木線	道路改良 L=2,500 W=7.0	2,000		2,000	2,000					2,000		2,000	2,000					
多々良木交流館周辺整備事業	高圧電気機器更新、ドームハウスの改修、交流館周辺施設整備	26,800		26,800	26,800	11,800		11,800	11,800	5,000		5,000	5,000	10,000		10,000	10,000	
街並み環境整備事業(多々良木地区)	サイン整備、道路美化、ポケットパーク整備	90,000	45,000	45,000	45,000	90,000	45,000	45,000	45,000									
合 計		118,800	45,000	73,800	73,800	101,800	45,000	56,800	56,800	7,000		7,000	7,000	10,000		10,000	10,000	

【変更後】

(単位:千円)

事業名	事業内容	全体				2年度				3年度				4年度				備考
		事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	
			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源		
市道新多々良木線	道路改良 L=2,500 W=7.0	2,000		2,000	2,000					2,000		2,000	2,000					
多々良木交流館周辺整備事業	高圧電気機器更新、ドームハウスの改修、交流館周辺施設整備、バーベキューテラスの新設	83,500		83,500	83,500	11,800		11,800	11,800	10,500		10,500	10,500	61,200		61,200	61,200	議決案件 (事業追加)
街並み環境整備事業(多々良木地区)	サイン整備、道路美化、ポケットパーク整備	90,000	45,000	45,000	45,000	90,000	45,000	45,000	45,000									
合 計		175,500	45,000	130,500	130,500	101,800	45,000	56,800	56,800	12,500		12,500	12,500	61,200		61,200	61,200	

議案第 75 号資料

(別表第 2)

辺地総合整備計画策定(変更)に係る理由書

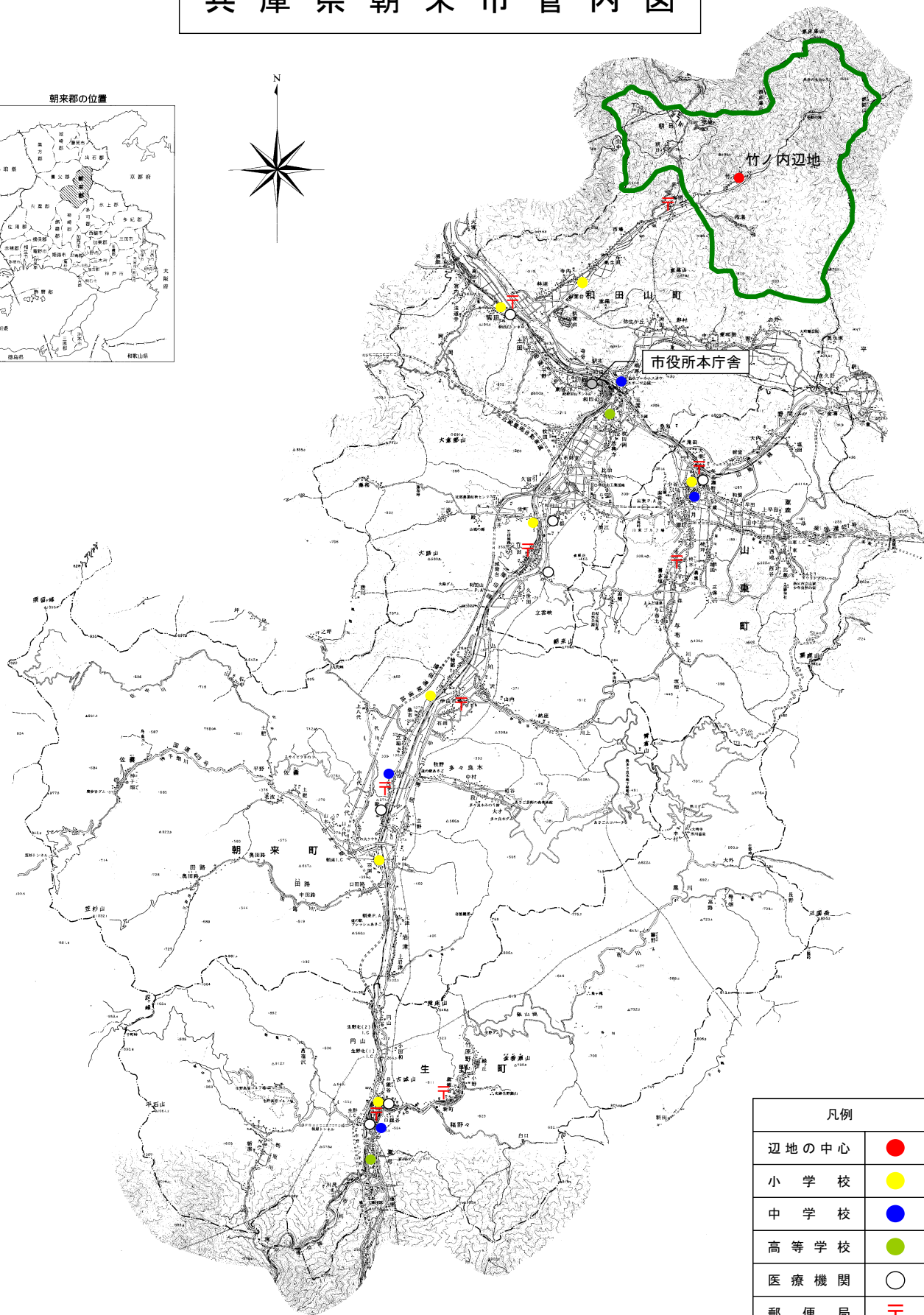
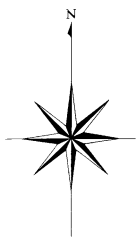
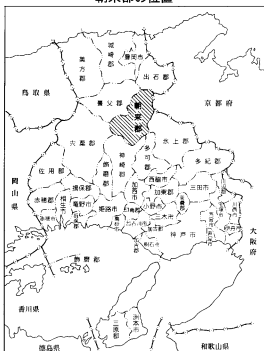
市 町 名	朝来市	辺 地 名	和田山町竹ノ内辺地
○市道下戸養父線 道路改良事業 整備箇所及び整備内容を精査した結果、事業費が増額したため。			

(記載要領)

まず、総論について記述し、その後事業ごと(道路なら個別路線ごと)に、①必要性、②緊急性、③効果について詳述すること。

兵庫県朝来市管内図

朝来郡の位置



凡例	
辺地の中心	●
小学校	●
中学校	●
高等学校	●
医療機関	○
郵便局	〒
市役所	●

この図面は、国土地理院の地図を基に、関係機関の協力により作成されたものである。（調査番号：平14設調第10号）

辺地総合整備計画策定（変更）に係る理由書

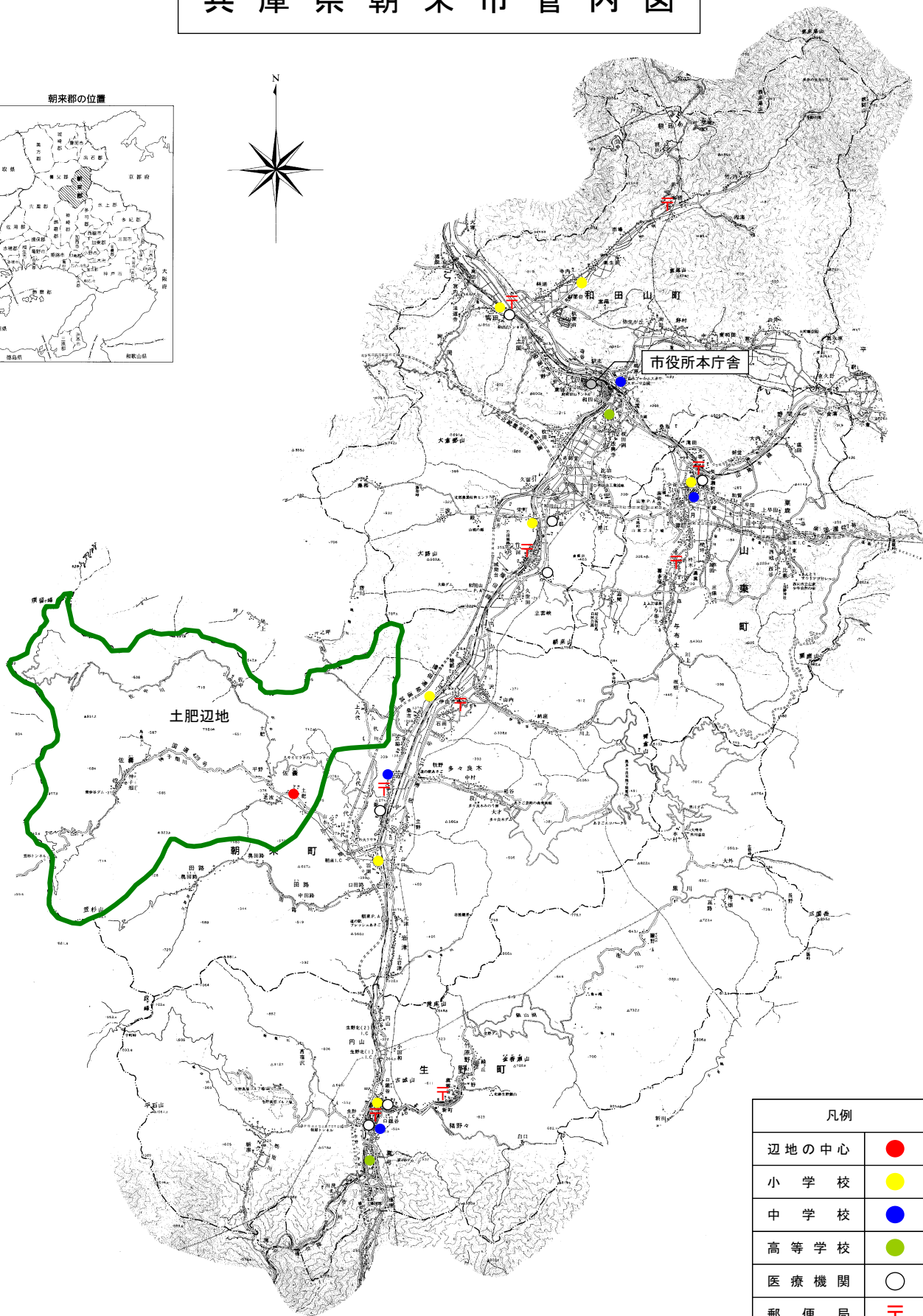
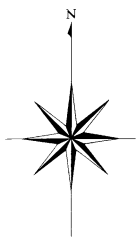
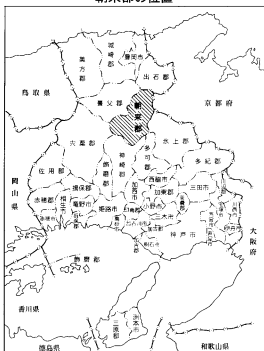
市 町 名	朝来市	辺 地 名	土肥辺地
○市道佐中線 道路改良事業 整備箇所及び整備内容を精査した結果、事業費が増額したため。			

（記載要領）

まず、総論について記述し、その後各事業ごと（道路なら個別路線ごと）に、①必要性、②緊急性、③効果について詳述すること。

兵庫県朝来市管内図

朝来郡の位置



凡例	
辺地の中心	●
小学校	●
中学校	●
高等学校	●
医療機関	○
郵便局	〒
市役所	●

この図面は、国土地理院の地図を基に、関係機関の協力により作成されたものである。（調査番号：平14図製第10号）

(別表第2)

辺地総合整備計画策定(変更)に係る理由書

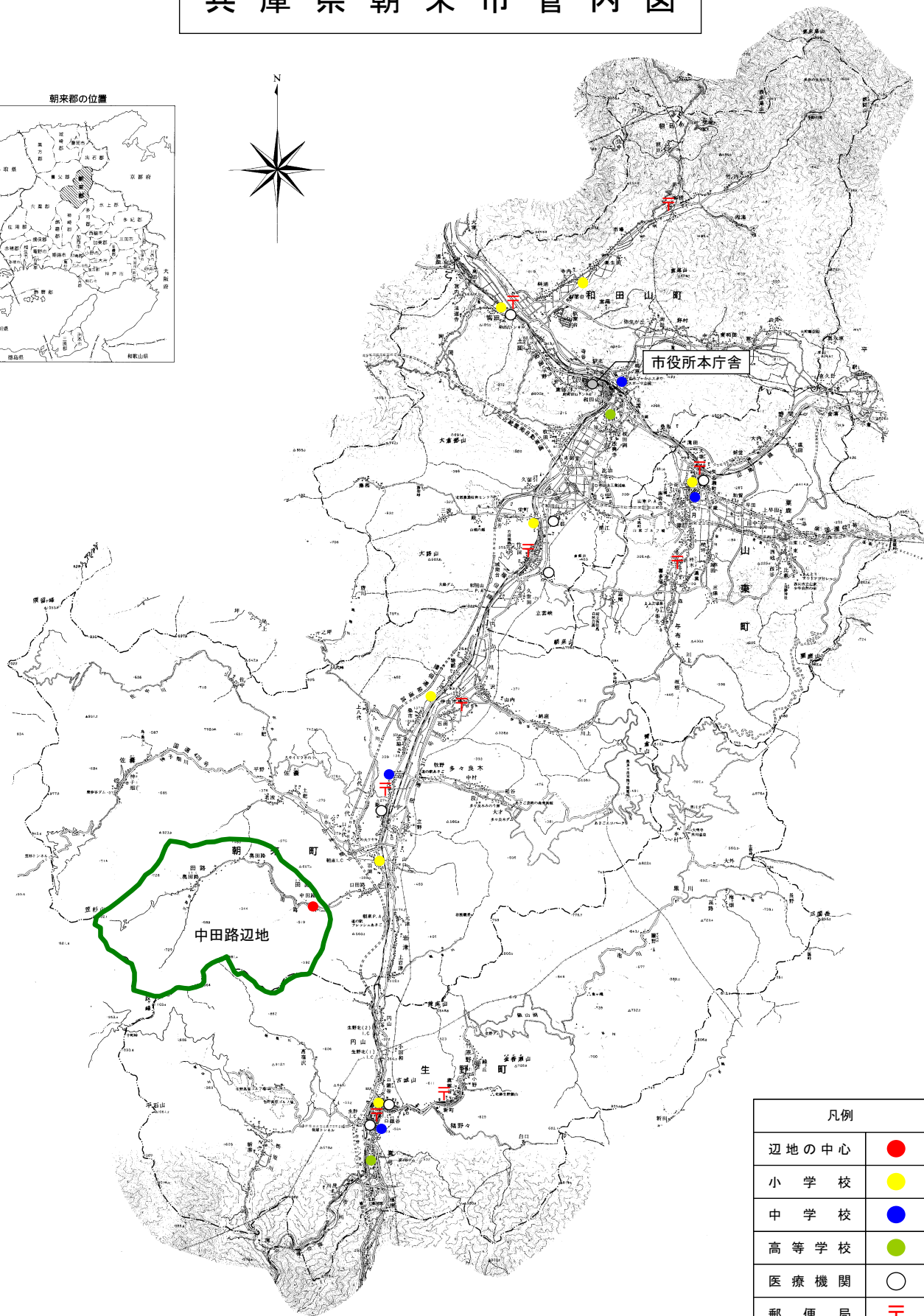
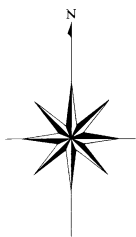
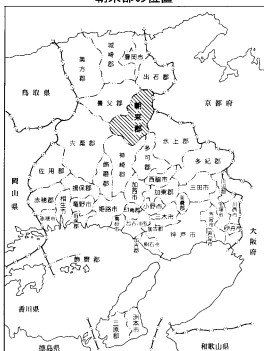
市 町 名	朝来市	辺 地 名	中田路辺地
○市道田路線 道路改良事業 整備箇所及び整備内容を精査した結果、事業費が増額したため。			

(記載要領)

まず、総論について記述し、その後各事業ごと(道路なら個別路線ごと)に、①必要性、②緊急性、③効果について詳述すること。

兵庫県朝来市管内図

朝来郡の位置



凡例	
辺地の中心	●
小学校	●
中学校	●
高等学校	●
医療機関	○
郵便局	〒
市役所	●

この図面は、国土地理院の地図を基に、関係機関の協力により作成されたものである。（調査番号：平14図製第10号）

(別表第2)

辺地総合整備計画策定(変更)に係る理由書

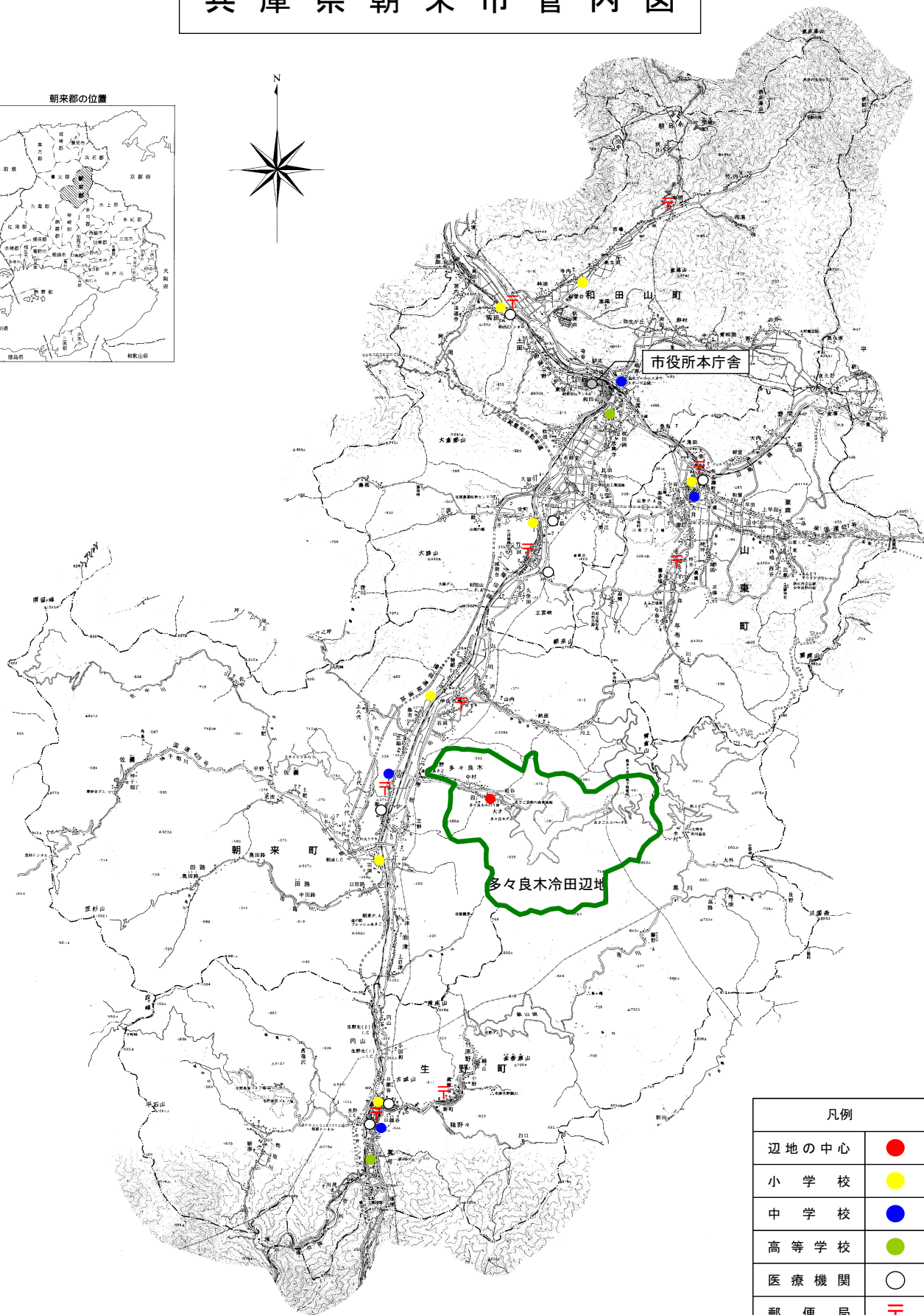
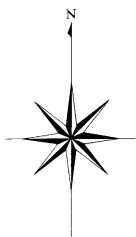
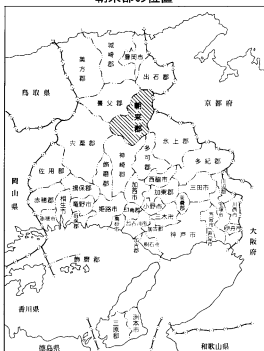
市 町 名	朝来市	辺 地 名	多々良木冷田辺地
○多々良木交流館周辺整備事業 多々良木交流館において、老朽化した高圧電気機器の更新やドームハウスの改修及びバーベキューテラスの新設や公園等の周辺施設を整備し、通年営業により、安定的な営業利益を生み出すため、多々良木交流館周辺整備事業を実施する。			

(記載要領)

まず、総論について記述し、その後事業ごと(道路なら個別路線ごと)に、①必要性、②緊急性、③効果について詳述すること。

兵庫県朝来市管内図

朝来郡の位置



市役所本庁舎

多々良木冷田辺地

凡例

辺地の中心	●
小学校	●
中学校	●
高等学校	●
医療機関	○
郵便局	〒
市役所	●

この図面は、国土地理院の地図を基に、関係機関の協力により作成されたものである。(著作権者 国土院)